

ミズナラ



写真／新城仙台山の三本ナラ
(豊岡町251番地)
芦別市の指定文化財で、推定樹齢い
ずれも442年以上のミズナラ巨樹3本。
敷地内には昭和2年建立の水神碑があ
る。

〒075-8501 北海道芦別市本町14番地 TEL0124-22-2701

新年明けましておめでとうございます

電波時計を寄贈していただきました

横浜ベイスターズで中継投手して活躍され、昨シーズンをもって現役を引退された木塚敦志さんから掛時計（電波時計）8個を寄贈していただきました。

木塚さんのお父さんが本市の出身とのご縁から平成14年から20年まで毎年車いすを、また、21年には自動電子血圧計を寄贈していただいていたのですが（寄贈いただいた品目については表1をご覧ください。）、ロビーに設置した掛時計に誤差が生じやすいことから、今回、誤差を自動修正する機能を持つ電波時計をロビー用のほか、病室に時計が設置していなかった3階西病棟の病室用にも7個の寄贈をいただいたものです。

木塚さんは平成11年のプロ野球ドラフト会議で、横浜ベイスターズから2巡目で指名されて入団し、平成12年3月31日の阪神戦に初登板して初勝利を挙げ、これ以降11年間で490試合に登板（すべて救援登板）し、35勝という輝かしい成績を収められ、来シーズンからは横浜ベイスターズの投手コーチを務めることになりました。



木塚さんから寄贈していただいた電波時計（全8個）



14年から20年までで合計7台寄贈していただきました。

21年に寄贈していただいた自動電子血圧計。ロビーに設置しています。



表1

寄贈年月日	品目
平成14年12月30日	車いす 1台
平成15年12月25日	車いす 1台
平成16年12月22日	車いす 1台
平成17年12月26日	車いす 1台
平成18年12月25日	車いす 1台
平成19年12月25日	車いす 1台
平成20年12月24日	車いす 1台
平成21年12月22日	自動電子血圧計、血圧計専用プリンター 各1台
平成22年12月24日	掛時計（電波時計） 直径38cm 1個、直径33cm 7個

外来の待ち時間について

外来患者さまの待ち時間の解消に当たっては、平成9年12月から予約診療を導入していますが、「予約しているのに診療時間が遅れる」、「新患・当日受付の場合は3時間程度待たされたことがある」等の声が寄せられています。

医師不足がすすむ中、解消するのは難しい状況ではありますが、外来診療の現状をお知らせしますので、ご理解下さいますようお願いいたします。

○予約診療の現状

1時間に予約患者さまを何人診察するかは、担当医師の裁量となりますが、患者さまの具合によっては診察時間が長引くこともあり、予約時間に診察できないこともあります。

また、診察をしている医師は救急車で搬送されてくる患者さまの処置、あるいは入院患者さまの具合が悪くなって病棟から呼び出しを受けたりすることがあるため、予約どおりに診察できないこともあります。

○新患・当日受付の現状

新患・当日受付の患者さまは、予約患者さまを優先に診察するため、具合が悪い患者さまの状況（意識状態、顔色、血圧、脈拍等）を看護師が把握し、医師がその報告を受け、予約診察中のどのタイミングで対応するかを判断します。

このため、具合の状況によっては診察順番が予約患者さまの最後になり、待ち時間が長くなる場合があります。

【お問い合わせ】市立芦別病院事務局医事係／電話 22-2701（内線 121）

当院宛ての「書類」の提出先について

患者さまが当院を受診するため持参した書類は、外来窓口に提出しないで、全て1階「1番案内」に提出して下さい。

① 診療情報提供書

- ・他院受診者が他院の医師の指示により当院を受診する際に、当院に提出するよう指示された書類

② 受診依頼書

- ・他院入院中の方が当院の外来を受診する際の依頼書

③ 保険会社、学校、会社等に提出する診断書

◎院内広報紙「ミズナラ」は、院内各所に掲示し、病院ホームページに掲載しているほか、白黒で両面印刷したものを病院1階ロビーに用意していますので、ご来院の際、ご自由にお持ち帰りください。



クリスマスの集いが開催されました

昨年12月17日の夜、看護部主催の「クリスマスの集い」が開催され、昨年につき、市民混声合唱団「スターライトコールあしべつ」によるクリスマスコンサートが行われました。

会場の1階待合ホールには、入院されている患者さまをはじめ、スタッフなど40名ほどが集まり、オープニングの「虹と雪のバラード」、「美女と野獣」の2曲のあと、「リンゴの唄」や「銀座カンカン娘」、「ここに幸あり」といった懐メロを、また、後半は

「アメージンググレース」や「O Holy Night」、「もろびとこぞりて」、「荒野の果てに」、「きよしこの夜」といったクリスマス曲を、そして、アンコールには「あの素晴らしい愛をもう一度」と全11曲を熱唱され、会場に集まった患者さまも一足早いクリスマスの雰囲気を楽しんでいました。



正職員を募集しています

採用職種 (試験区分)	言語聴覚士
採用予定 人 員	1人
採用予定 年 月 日	随時
職務内容	市立芦別病院（医局リハビリテーション室）に勤務し、失語症患者・構音障害患者・摂食機能障害患者への治療等に従事します。

採用職種 (試験区分)	看護師又は准看護師
採用予定 人 員	若干名
採用予定 年 月 日	随時
職務内容	看護業務全般（外来、一般病棟、療養病棟）、3交替又は2交替（別途、相談に応じます）

受験資格、試験方法、給与などの詳細は下記までお問い合わせいただくか、病院ホームページをご覧ください。

●市立芦別病院事務局総務係：TEL 0124-22-2701（内線215）

●病院ホームページ アドレス

http://www.city.ashibetsu.hokkaido.jp/byoin_jimukyoku/ashibetsu_hospital/index.html

看護体験・職場体験学習が行われました

高校生ふれあい看護体験



毎年の恒例行事となってる「高校生ふれあい看護体験」を今年も1月7日に行い、芦別高等学校の2年生7名に参加していただきました。

普段は立ち入れない手術室での手術の模擬介助や、病棟で看護師と一緒に患者さまの足浴や車椅子介助などを実施しました。

今回参加した生徒さん達は、ほとんどが看護師志望とのことで、大変嬉しく思います。この看護体験を通し、ますます「看護師になりたい！」という気持ちを強くして頂ければと思っています。

中学生の職場体験学習

昨年10月21日、芦別中学校の2年生6名が当院で職場体験学習を行いました。

これは、芦別中学校の「総合的な学習の時間（芦中TIME）」の一環として行われたもので、当日は全員白衣に着替え、2病棟に2班に分かれての体験学習でした。

体験後に届いたお礼状には、「血圧を測ったり、自分の心臓の音を聴いたりと普段経験できないことを経験できて、とても勉強になりました。」「看護師という職業は大変ですが、とてもやりがいのある仕事だとわかりました。」「この度、病院で体験させていただいたことを今後の学校生活や社会生活、また進路選択の場面で活かしていきたいと思っています。」といった感想もいただきました。

これからはますます少子高齢化の時代を迎えますが、看護師という職業が次代を担うこれからの若者の職業の選択肢の一つになることを期待しています。



看護師修学資金のご利用を

当院では、看護師の学校又は養成所に在学中の方に、月額10万円以内の修学資金を貸与する制度を設けています。この制度には、看護学校などを卒業後、当院の職員として採用されて勤務した場合は、修学資金の返還を免除する規定もあります。

詳しい内容は下記までお問い合わせいただくか、病院ホームページをご覧ください。

●市立芦別病院事務局総務係：TEL 0124-22-2701（内線211）

●病院ホームページ アドレス

http://www.city.ashibetsu.hokkaido.jp/byoin_jimukyoku/ashibetsu_hospital/index.html